

各 位

会 社 名 マルマン株式会社
 代表者名 代表取締役社長 大隅 宏昭
 (コード番号：7834 大証ヘラクレス)
 問合せ先 取締役副会長 堀田 慧
 (TEL：03-3272-9402)

中間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 11 月 20 日に公表しました平成 20 年 9 月期中間期(平成 19 年 10 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)の業績予想を下記のとおり修正しますのでお知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 9 月期中間連結業績予想値の修正(平成 19 年 10 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A)	4,560	282	307	123	11 円 58 銭
今回修正予想 (B)	5,038	228	238	156	14 円 77 銭
増 減 額 (B-A)	478	△ 54	△ 69	33	—
増 減 率 (%)	10.5%	△ 19.1%	△ 22.5%	26.8%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 9 月期中間期)	3,838	△ 74	△ 65	△ 126	△ 11 円 89 銭

2. 平成 20 年 9 月期中間個別業績予想値の修正(平成 19 年 10 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A)	3,376	174	200	120	11 円 29 銭
今回修正予想 (B)	2,673	5	127	108	10 円 17 銭
増 減 額 (B-A)	△ 703	△ 169	△ 73	△ 12	—
増 減 率 (%)	△ 20.8%	△ 97.1%	△ 36.5%	△ 10.0%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 9 月期中間期)	2,867	△ 211	△ 163	△ 169	△ 15 円 97 銭

3. 修正の理由

連結業績は、原材料の高騰により収益を圧迫する要因がありましたが、子会社であるエムアイトレーディング株式会社が順調に海外市場を開拓したこと、昨年 12 月より新たに子会社が加わったこと、また一時差異に対する繰延税金資産が増加した結果、法人税等調整額の戻し入れが生じることなどにより、売上と中間純利益は前回の予想を上回る見込みであります。

個別業績は、本年 1 月に実施した国内販売部門の子会社への吸収分割が影響し、売上、営業利益は当初の見込みを下回る見通しですが、配当収入の増加により経常利益と中間純利益については、この減少幅がやや緩和する見込みであります。

通期業績予想(連結・個別)につきましては現在精査中であり、予想確定後、速やかに公表いたします。なお中間決算短信の発表時期は、平成 20 年 5 月 27 日を予定いたしております。

以 上